



No.255  
2015年 9月15日

# 江東区労働組合総連合

江東区労働組合総連合  
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20  
江東教育会館内  
Tel.03-5606-5285 Fax03-3649-0131



永代通りを門前仲町までパレード (15/09/05)

## 区民パレード第2弾に400人 憲法違反の戦争法は許さない!

戦争法案絶対反対を区内でアピールして運動を広げようと、戦争法案ぶっ潰せ江東行動実行委員会（は9月5日、東陽公園で「戦争法案ぶっ潰せピースパレード 第2弾」を開催しました。市民や個人労働組合など400人が集まりました。

宮弁護士は「戦争法案反対の声が広がっている、憲法学者の大多数はもちろん、日弁連としても反対、最近では元最高裁判官も戦争法案は憲法違反だと発言した。かつてのドイツで民主的な憲法だったワイマール憲法がヒトラーの手でなんら手をつけずに侵略戦争に突き進んだ歴史を繰り返さうとしている。戦争ではなく、東アジアの平和的な関係構築が必要だ。戦争法を潰すまで



スピーチする戦争法反対ママの会

「がんばろう」といさつ。つづいて、日本共産党、あぜ上都市議会議員、戦争法案反対ママの会、辺野古の基地に反対する市民からスピーチがありました。戦争法案反対ママの会の平野さんは「小学3年の子どもがいる。誰の子どもも殺させない」という気持ちから立ち上がった」と戦争法案反対の気持ちを話しました。

続いて参加者は、門前仲町・臨海公園までパレード。ネットの情報で知った他の地域の方などもまぎって、戦争法案絶対廃案」をコールしながら2キロのコースを歩きます。今回もパレードは注目を集め、バス停でバスを待つ人びとがスマホで写真を撮ったり、戦争NO!のプラカードを受け取ってくれたりでした。

この行動に先立って8月22日には、同実行委員会が豊洲のビバホーム前で大宣伝行動。ここには60人以上が参加してチラシを配布したり、戦争法賛成反対投票などを行いました。反対が圧倒的多数でした。

区民要求実現江東大運動実行委員会は9月6日、公社南砂二丁目住宅で「憲法9条を守りぬく署名」行動を行い、11団体38人が参加しました。この行動は、今年で8回目、区内の大団体に事前にポステイングした署名を全戸訪問して回収するというもの。今回は南砂二丁目住宅の半分、約二千戸に署名用紙を配布しました。

### 憲法団地署名第8弾 南砂2住宅で521筆

失った家庭では、その場で署名してもらったりしました。憲法9条改正賛成という人もいましたが、ある家庭では「参加者に「カンパです」と1,000円カンパしてくれたり、廃案に向けてがんばりましょう」と封筒に添え書きがあったり、もう廃案しかない」と署名してくれたり、行動参加者を励ましました。回収が終わって歩いていると自転車で女性が追いかけてきて、少し留守していた」と署名を届けてくれた人も。後日、郵送分なども入れて230世帯から521筆もの署名が集まりました。

#### お知らせ

##### 地域労組こうとう第7回定期大会

- 日時…9月26日(土) 16:00開会  
17:30～懇親会
- 会場…東京土建江東支部江東支部会館  
(江東区北砂 1-11-4)
- 議題…14年度活動総括・15年度方針  
14年度決算・15年度予算・役員選出  
懇親会会費は500円です。

##### 江東区労連青年部第15回定期総会

- 日時…10月 3日(土) 19:00開会
- 会場…江東区文化センター3F第1研修室  
(江東区役所となり)
- 議題…14年度活動総括・15年度方針  
14年度決算・15年度予算・役員選出
- 代議員  
東京土建江東支部 6・江東区職労 6  
公共一般江東・機関紙・アサガミ・地域労組  
こうとうは3・他の組合は代表で。

# ユーレッドパッカードは青木さんを職場に戻せ！ 東京地評争議総行動で社前行動



HP前で抗議する仲間 (15/09/08)

強い雨が降りしきる中、ユーレッドパッカード（以下P）は青木さんを職場に戻せ！力強いシブレヒュールがHP前にひびきました。東京地評は9月8日、東京地評争議総行動「を展開、JALやIBMなどの不当解雇撤回など26の争議支援行動を行いました。江東区労連と地域労組こうとうは4月30日で派遣先の日本HPから契約を切られました。青木さんは2002年4月から日本HPにアルバイトとして派遣され、KSKとHPは業務委託契約を結ぶという二重派遣・偽装請負で働きました。その中で13年に最初の雇止め事件が起き、地域労組こうとうに加入。団交の席上、違法性について、マンパワーはそれを認め、雇止めを撤回して、是正してマンパワーの派遣社員として2年間働き、再び雇止めになったものです。青木さんは13年間で39回の更新をして働いてきました。

組合はHPには青木さんの使用者責任があると考え、直接交渉を申し入れていますが、HPは拒否し続けています。今後も闘いを継続しますのでご支援をお願いします。

## 地域労組こうとう 結成7年 第7回大会近づく

全労連地域労組こうとうは09年9月19日に組合員31名で結成されました。結成して7年、年間1000件ペースの労働相談に応えながら、

### 加盟労組の大会から

★大朝印刷労組が解散大会  
全印総連大朝印刷労組は会社である「新和印刷」が昨年9月に倒産し、破産処理が6月に終了したため、8月1日に解散大会とごころうさん会を行いました。この大会を持って大朝印刷労組は幕を閉じました。

江東区労連の発足以前の統一労組時代から江東地域の労働組合運動に参加し、江東区労連発足以降は常任幹事などを出して区労連運動にも寄り添っていただきました。残念な結果ですが、今後の組合員の皆

組合員を増やし、現在220人の組合に発展しました。これまで解決した事件は100件以上ののぼります。

地域労組こうとうは、解決しても組合を脱退しないで残る人が多いのが特徴。それはCU入院共済に加入して共済が充実している、万一の際のことを考えて残る、組合員交流会を一ヶ月に一度行い、組合員同士の横のつながりを大切にしていることなどがあげられます。

さらに大きな特徴は職場単位の分会が7つ存在して、会社と日常的に交渉を行っていることです。組合員が組合員を増やしてくるケースも多々あります。

★郵政ユニオン新東京支部 第4回定期大会 9月5日  
支部長に黒川正人さん。書記長に野上 明さん。

トピックス  
■未組織対策委員会が第23回合宿  
江東区労連未組織対策委員会では9月12日から13日、熱海市で第23回目になる夏季合宿学習交流会を行いました。13名が参加しました。講師には元全労連組織局長の寺間誠治さんを迎え、ローカルユニオン強化の意義を学びました。

## 労働相談の窓から

労働相談の中で多いのは相変わらず「ハラスメント」に関するものです。中には直接的な暴力ともいえるものもあります。

◆ 同僚から暴行 パート・男性・ホームページを見て電話  
一昨年の10月頃から同僚による暴力で体調を崩し、昨年1月にうつ病と診断され、その後休職している。国保加入だったので傷病手当金は受給できず、生活保護で暮らしていた。

本人は暴行・暴言場面を録音だけでなく、録画もしていた。組合に加入して団交申入れを行っている。それにも関わらず、1年半以上も休職のまま何もしない会社の体質は問題。

◆ 社長から暴行 正規・男性・全労連ホットライン  
タクシー運転手。社長から朝の朝礼の後などに事あるごとに蹴られたり、なぐられる。我慢できず、休職届を出して休んでいる。

組合として団交を1回行ったが、会社が詳しい経緯を出してほしいということなので、経緯書を作り会社に提出して第2回交渉が近く行われる。

◆ 社長のうわさ話が広がり体調くずす 正規・女性・全労連ホットライン  
社長が家族のことや同僚と仲良しなのをねたむのか、あることないこと言いふらし、悪口を他の人に告げ口。うわさ話を広げられ、同僚が産休に入る中で仕事が追いつかなくなり、体調を崩した。

2ヶ月休職していたら、これ以上休職すると就業規則に基づいて自然退職になると手紙が来た。相談に。

◆ 団交申入れをして、近く交渉が行われることになる。

◆ 就業禁止条項の入った誓約書へのサインを 正規・男性・全労連ホットライン  
8年も勤めている会社の社長が突然就業禁止条項入りの誓約書へのサインを求められる。

内容を見ると、反した場合には損害賠償額を支払うとあるので労基法第16条 賠償予定の禁止に抵触する可能性あり。団交申入れしているが、社長から連絡がない。

◆ どれも一種のハラスメント的な内容を含んでいます。